

# 令和7年度第3回 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会

日時：令和8年3月9日（月）

午後6時から

場所：宇治市役所

8階 大会議室

## <次第>

- 1 開会
- 2 検討
  - (1) 専門部会からの報告事項に対する検討
    - ア 研究・研修専門部会
    - イ 保幼小連携専門部会
    - ウ 発達・子育て支援専門部会
- 3 報告
  - ア 令和8年度の架け橋ブロックについて
  - イ 令和8年度の実組（拡充）について
- 4 その他連絡事項
- 5 閉会

# 研究・研修関連

<資料>

ページ

○令和7年度 研究・研修専門部会報告書 … 1

○令和8年度 宇治市乳幼児教育・保育協働研修 年間計画（案）  
… 3

<検討事項>

- ・令和8年度の研究・研修の方向性について

<検討内容> (部会開催：R8.1.30 出された意見の抜粋とまとめ)

<研修計画について意見等>

- ・1学期の終業式や、その前1週間は個別懇談になるため、研修は避けた方がよい。
- ・学生の研修への参加は良い考えだと思う。講義形式の研修は参加しやすいが、大学の授業でも受けられるため、グループワーク形式の方が現場の先生の話聞くことができ刺激にもなる。
- ・研修に参加する先生や、保育を公開する園にとって負担感が無く、やって意義があったと実感できるように、研修を作り上げていきたい。分野を分けず一体的に取り組むことが重要である。
- ・研究事業について、研究結果の発表を公開保育として実施したが、研究の過程にも他の園の保育士等が参加できるような仕組みにして、往還的に取り組む事業として検討したい。
- ・保育の振り返りにおいて、保育の様子などをクラスごとに画像や動画で撮って、それらを見ながら担任が保育を説明し、職員同士がコメントや感想を交換し合っている。そのような方法で研修を実施するのも良い。
- ・保育や授業の様子がわかるものを持ち寄って、自分の実践を語ることは、先生も生き生きと話をする姿が見られる。
- ・画像等で、子どもの様子が写っていないくても、園の環境がどうなっているのかを見るだけでも良い。
- ・同じ園にいてもそれぞれのクラス環境がどうなっているのかなど、わからないことがあるので、園内研修で各クラスを全員で見て回った。アイデアを出しながら見て回ることは環境を整えるための学びにつながった。
- ・エピソードを持ち寄って話し合うことをしているが、動画がわかりやすい。動画撮影が難しいときは、写真等のドキュメンテーションを持ち寄って、その場面について語り合うことも良い。
- ・研修の時間帯は、15時から17時が比較的良い。
- ・小学校の研究会において、研究発表の後に、学級を円滑に運営のための小ネタや、こんな小道具使っているなどの先生同士が情報交換する時間を作っている。先生にとって面白い発見があり、その時間が楽しみにもなっているのので、乳幼児教育・保育の研修でも、そのような時間があると良いと思う。
- ・定点カメラで、子どもの遊びの前と後を撮って、その間に起こった出来事で環境がどう変わったのかを分析すると面白い。環境が子どもを通してどうだ

ったかというのがイメージしやすい。

- ・保育と食育は関わりが大きいと思うので、「食育」をテーマにしたエピソードを持ち寄って保育を語り合う研修を考えてはどうか。
- ・睡眠の重要性について、保育士等が学ぶ機会があっても良い。
- ・他市に見に行くよりは、園内研修を持ち寄るという形もできるので、わざわざ行かなくても良い。
- ・対面研修は、オンデマンドよりもお互いの熱量や言葉のニュアンスが伝わりやすい。
- ・研修に参加できない園に対しては、今行っている研修通信等でのフォローを行っていく。

#### <まとめ>

- ・写真や動画等を持ち寄って、保育のエピソードや事例を共有したり、保育環境を語り合ったりするような研修の設定。
- ・今年度に取り組んだ往還型研修の形態は、令和8年度も実施するよう検討。
- ・ひとつひとつの研修が大きな一つのテーマに沿っているように一体的な研修となるように検討。
- ・研修の中で、日頃の保育で工夫していることなどの情報交換ができる時間を設定し、「すぐに実践できる」保育に繋げ、先生同士のさらなる顔の見える関係づくりに努める。

→別紙のとおり、事務局において「令和8年度宇治市乳幼児教育・保育協働研修年間計画（案）」を作成



#### <次年度に向けた提案>

今年度と同様に、研究・研修の内容の検討等を行うため、専門部会を設置する。



# 保幼小連携関連

<資料>

	ページ
○令和7年度 保幼小連携専門部会報告書	… 1
○カラーチラシ「宇治市 保幼小連携」等	… 4
○様式集（ブロック会議・交流事業等）	… 9
○令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧	… 18
○宇治市版架け橋期のカリキュラムの名称について	… 33

第2回・第3回専門部会まとめ（部会開催：R7.12.24、R8.2.9）

（1）連携・交流事例紹介

＜事例概要＞

ア. 榎島ひいらぎこども園、のぞみこども園－榎島小学校

小学校体験

○ねらい：授業体験を通して学校に期待を持つ

○内 容

- ・出席点呼
- ・1年生の生活を表した絵本「いちねんせいのいちにち」を授業風景の写真も織り交ぜてTVで紹介
- ・プリント学習
- ・「いちねんせいになったら」の絵本をTVに映し出し、画面を見ながら歌う

○振り返り等

- ・担任の先生の認めの言葉やゆったりとした言葉がけにより、子どもたちから先生の名前を何度も呼ぶ姿があった
- ・上靴体験、トイレ体験、プリントにはなまるにつけてもらう体験、挙手体験、チャイム体験など5歳児にとって新鮮な体験ができた
- ・他施設の5歳児混合で活動したことで、他園の友達も意識するなど横のつながりが感じられた
- ・幼児の表情から学校への期待感の高まりがうかがえた

イ. 小倉幼稚園、こひつじこども園－北小倉小学校

運動遊び交流

○ねらい：一緒に運動遊びを楽しむ中で、互いに親しみを持つ

○内 容

- ・はじめのあいさつ（1年生）本日の活動の説明
- ・運動会演技の発表
  - 北小倉小1年生 リズムの発表
  - 小倉幼稚園5歳児 パラバルーンの演技
  - こひつじこども園5歳児 和太鼓の演技
- ・チームリレー
  - 3チーム（1年生・5歳児混合チーム）
- ・玉入れ

## 2チーム（1年生・5歳児混合チーム）

- ・ 終わりのあいさつ（1年生）

### ○振り返り等

- ・ 事前打ち合わせにより、活動がスムーズに実施できた。
- ・ 5歳児が来校する前から1年生が「小倉幼稚園の人まだかな」「こひつじこども園の人が来た！」など話す様子が見られ、心待ちにしている様子が伺えた。
- ・ 1年生の先生が進行していたら、就学前施設の先生が音響を担当する等連携がしっかりとれ、良好な関係が築かれている。顔の見える関係構築の大切さを感じた。

### <部会員からの助言・意見等>

- ・ 打合せはメール等を利用し短時間で行えるようにすると良い。
- ・ お互いのカリキュラムの負担にならないようにするために、今あるカリキュラムに交流を入れていくと良い。
- ・ 園バスがない施設は移動に時間がかかるので実際の活動時間が短くなってしまふなど、交流時の距離の問題は課題である。
- ・ 就学前施設での活動は子どもが興味を持ったことを起点としているので、早い時期に交流日時を決めてしまうことで、無理やり感が出てしまわないか懸念している。

## （2） 架け橋期カリキュラム作成に向けた手引き等について

### <検討内容>

交流事業等を実施しやすくしたり、架け橋期カリキュラム作成に向けて取り組めるような「手引き」をセンターにおいて作成し、それについて助言、意見交換等を行う。

### <部会員からの助言・意見等>

- ・ 手引き等ありきで継続していくことは難しいのではないか。
- ・ ボリュームが大きすぎる手引き等では、担当者以外の職員に保幼小連携の大切さを周知していくことは難しいのではないか。
- ・ 方向性をきちんと示したものがあふことは決して悪いことではない。
- ・ 架け橋期のカリキュラム作成において、宇治市の「めざす子ども像」を明確にして連携の柱にしていけないと骨組みはできにくいのではないか。
- ・ 「めざす子ども像」を共通で考えられる時間があると良い。
- ・ 手引きや連携ファイルは簡素化した方が長続きする。

→センターにおいて、架け橋期のカリキュラム作成の手引きとともに保幼小連携についてのチラシ等を作成

### (3) 宇治市版架け橋期カリキュラムの名称について

#### <経過等>

国が推進する幼保小の架け橋プログラムの実施における「架け橋期のカリキュラム」について、令和7年10月23日開催の第2回宇治市乳幼児教育・保育推進協議会で、事務局より「『カリキュラム』という言葉をもう少し柔らかい、分かりやすいものに変えてはどうか」とご提案させていただき、保幼小連携専門部会で検討することとなった。

#### <部会員からの助言・意見等>

- ・「カリキュラム」は教育的で固いイメージがある。
- ・協働による取組なので「プログラム」のようなニュアンスの名称が良い。
- ・「架け橋」「つながり」という、「接続」という意味合いの言葉が入ると良い。
- ・「宇治」という言葉が入る方が良い。

→本日、検討事項において検討

### (4) 次年度に向けた提案

#### <現状>

全ての架け橋ブロックでのブロック会議の開催、各連携担当者の協力などにより、各ブロック内の先生同士の「顔の見える関係」が構築され、保幼小の連携は着実に前進している一方で、交流事業等を負担なく決めてくような手法を探りながら進めている現状である。

#### <提案>

次年度においても、今年度と同様に専門部会を設置し、

- ・架け橋ブロックを活用した保幼小連携の推進策について、現状、課題、既に取り組んでいる事業を踏まえた、取組内容等を各ブロックにおいて大きな負担なく決めていけるような手法等への助言を引き続き行う。
- ・実際の交流事業や架け橋期カリキュラム作成に向けた手引きや、保幼小連携についてのチラシ等について、保幼小連携の推進の状況を踏まえながら、保幼小連携の担当者以外の職員にも十分に周知していけるような手法等についての助言を引き続き行う。

# 宇治市

## 保幼小連携



宇治っこの「育ち」と「学び」をつなげます

Point!!

「子ども」をまんやかに、  
就学前施設と小学校が対話を通してつながり合  
いながら、1人ひとりの子どもが安心して成長  
していけるように支える取組です。

子どもたちが環境の変化に戸惑うことなく、  
就学前施設で培った力を発揮し、安心して学校  
生活を始めるためには、幼児期の育ちや遊びを  
通した学びの芽生えと小学校での学びが円滑に  
つながることがとても大切です。



1

### 架け橋ブロックによる 連携・交流事業

小学校の生活科の授業・学校行事等  
による園児と小学生の交流や、授業参  
観・保育参観等による先生同士の交流  
などを通して、めざす子ども像を共有  
しながら顔の見える関係づくりに努め  
ていきます。



2

### 架け橋期のカリキュラム 作成・実践・改善

子どもの育ちを大切にしながら幼児期  
から小学校への学びの連続性を意識し、  
子どもが安心して主体的に学んでいける  
よう連携・協働していくものです。

3

### 保育要録・指導要録の 有効活用に向けた取組

有効に活用することで育ちの連続性を  
大切にしたい支援につなげていきます。

宇治市乳幼児教育・保育支援センター



@NYUYOJL\_CENTER

# 保幼小連携の 気になる疑問を解決



## ぜひご覧ください！

保幼小連携担当になったから、もっと知りたい方へ、よくある質問や楽しんで取り組むためのヒントを紹介します。

Q

架け橋期ってなに？

A

5歳児(年長児)～小学校1年生までの2年間のことを「架け橋期」といいます。

文部科学省が推進しており、遊びを通じた学びから小学校での体系的な学習へのスムーズな接続を図り、すべての子どもの可能性を引き出すことを目的としています。



Q

架け橋ブロック会議に必要なものはなんだろう？

A

レジュメをご活用ください。

参加者や話し合った内容等を書きこめるようなものがあると共有しやすくなります。



Q

他の架け橋ブロックはどんな取組をしているんだろう？

A

取組例をご参考ください。

無理なく自分たちのブロックでできる取組を見つけてみてください。



Q

保幼小連携について詳しく知りたい。

A

保幼小連携についての参考資料を掲載しています。



宇治市の保幼小連携は、  
「こどもをまんやかに」、  
子どもの育ちと学びを支える連携を大切にしていきます。



現在地 [ホーム](#) > [子育てにやさしいまちうじ](#) > [架け橋ブロック](#)



休日夜間・小児救急

電話相談 #8000



カレンダー



よくある質問



妊娠がわかったら

✦ [母子健康手帳等の配布](#)

✦ [相談・教室](#)



赤ちゃんが生まれたら

✦ [予防接種](#)

✦ [乳幼児健診](#)

✦ [相談・講座・訪問](#)

✦ [児童手当](#)

✦ [出生届](#)



各種手当や助成など

✦ [児童手当](#)

✦ [子育て支援医療](#)

✦ [その他の手当・助成](#)

✦ [児童扶養手当](#)



子どもと一緒に出かけたい

✦ [子どもと一緒に出かけたい](#)



子どもを預けたい

✦ [子どもを預けたい](#)



保育所(園)・認定こども園・幼稚園

✦ [幼稚園](#)

✦ [保育所\(園\)・認定こども園](#)



小学校・中学校

✦ [中学校](#)

✦ [小学校](#)



## 架け橋ブロック

更新日：2026年2月18日更新

いいね！ 0

シェアする

ポスト

LINEで送る



### 架け橋ブロックってなに？

小学校区を基礎として、近隣の就学前施設と小学校をグループ化し、「架け橋ブロック」との名称で、現在、市内すべての就学前施設と小学校で18グループを構成して取組を推進しています。

[架け橋ブロック一覧](#)

### どんなことをするの？


架け橋ブロックにおける交流事業の実施や架け橋期のカリキュラムの作成などを行い、就学前施設から小学校へと、子どもたちの育ちと学びが円滑なつながりとなるよう取組を進めます。

### 「架け橋ブロック会議」のレジュメ例です。

年度の始めなどの「架け橋ブロック会議」では、こんなことを話し合います。

- 一括ダウンロード
- 会議レジュメ一括



 転入した人へ

✦ [転入した人へ](#)


✦ [児童手当](#)

 相談したい


✦ [妊娠中、子育て、離乳食、発育相談に関する相談](#)

✦ [虐待に関する相談](#)

✦ [その他の相談](#)


 子どもの発達が気になる人へ

✦ [子どもの発達が気になる人へ](#)


 ひとり親・生活困窮世帯向け情報

✦ [ひとり親・生活困窮世帯向け情報](#)


✦ [児童扶養手当](#)

 児童虐待を防止するために

✦ [児童虐待を防止するために](#)

 児童相談所虐待対応ダイヤル189

✦ [児童相談所虐待対応ダイヤル189](#)

 市からのお知らせ


✦ [子育て支援](#)

✦ [制度・計画](#)


✦ [募集](#)

✦ [お知らせ](#)

✦ [会議・審議会等](#)

 休日夜間・小児救急

✦ [休日夜間・小児救急](#)

 キッズページ

✦ [宇治（うじ）ってどんなまち](#)

✦ [地図（ちず）](#)

✦ [宇治茶（うじちゃ）](#)

✦ [市（し）の仕事（しごと）](#)

✦ [施設（しせつ）・催し（もよおし）など](#)

 [キッズページの一覧](#)

• 個別ダウンロード

• 表紙

• 担当者、子どもの様子、各施設の基本理念

• 交流事業計画



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。（無料）

このページに関するお問い合わせ先

[乳幼児教育・保育支援センター](#)

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄梅林官有地

Tel：0774-20-8990 Fax：0774-39-5573 [メールでのお問い合わせはこちら](#)





現在地 [ホーム](#) > [子育てにやさしいまちうじ](#) > [交流事業等の事例集](#)



休日夜間・小児救急

電話相談 #8000



カレンダー



よくある質問



妊娠がわかったら

✦ [母子健康手帳等の配布](#)

✦ [相談・教室](#)



赤ちゃんが生まれたら

✦ [予防接種](#)

✦ [乳幼児健診](#)

✦ [相談・講座・訪問](#)

✦ [児童手当](#)

✦ [出生届](#)



各種手当や助成など

✦ [児童手当](#)

✦ [子育て支援医療](#)

✦ [その他の手当・助成](#)

✦ [児童扶養手当](#)



子どもと一緒に出かけたい

✦ [子どもと一緒に出かけたい](#)



子どもを預けたい

✦ [子どもを預けたい](#)



保育所(園)・認定こども園・幼稚園

✦ [幼稚園](#)

✦ [保育所\(園\)・認定こども園](#)



小学校・中学校

✦ [中学校](#)

✦ [小学校](#)

## 交流事業等の事例集



更新日：2026年2月18日更新

ポスト

LINEで送る



### 連携・交流

それぞれの「架け橋ブロック」で取り組んでいる、就学前施設（保育所・幼稚園・こども園）と小学校の連携・交流事業を抜粋してご紹介しています。

### 取組例

- ・小学校体験（槇島小学校、槇島ひいらぎこども園、のぞみこども園）
- ・運動遊び交流（北小倉小学校、小倉幼稚園、こひつじこども園）

### このページに関するお問い合わせ先

#### 乳幼児教育・保育支援センター

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄梅林官有地

Tel : 0774-20-8990 Fax : 0774-39-5573 [メールでのお問い合わせはこちら](#)

Top

ちはや姫に  
質問してください





# ブロック会議 様式集

【架け橋ブロック第1回会議】

日時                      月           日 (     )           :           ~           :           まで  
会場                      \_\_\_\_\_

1. 担当者自己紹介 (★代表者)

校・園・所名	担当者名	連絡先
	★	

2. 各施設の子どもの実態について

3. 教育目標や基本理念について

4. めざす子ども像について

## 交流事業

\*やってみたいこと

### 5. 交流事業計画

月日時	場所	対象	取組	成果と課題

### 6. 次回ブロック会議日程について

日時            月    日 (    )            :    ~            :            まで  
会場            \_\_\_\_\_

次回ブロック会議日程について

日時            月    日 (    )            :    ~            :            まで  
会場            \_\_\_\_\_

【架け橋ブロック交流事業の打ち合わせ】

月日時	取組内容など

最終ブロック会議日程について

日時 月 日 ( ) : ~ : まで  
 会場 \_\_\_\_\_

【架け橋ブロック最終会議】

今年度の成果と課題および次年度の取組について

(1) 今年度の取組の成果について

(2) 今年度の取組の課題について

(3) 次年度取り組みたいこと

(4) その他

次年度 第1回架け橋ブロック会議の日程

日時                    月   日 (   )                    :                    ~                    :                    まで

会場                    \_\_\_\_\_



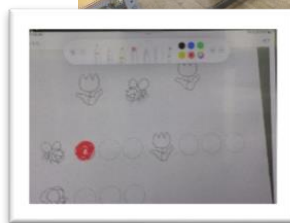
# 交流事業等 様式集

交流事業の内容

槇島小学校・槇島ひいらぎこども園・のぞみこども園	
日時・会場	9月19日(金)14:00~14:30 槇島小学校
対象	全5歳児
参加人数(概数)	57人
実施内容	小学校体験
ねらい	授業体験を通して学校に期待を持つ。
振り返り等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任の先生の認めの言葉やゆったりとした言葉がけにより、子どもたちから先生の名前を何度も呼ぶ姿があった。</li> <li>・上靴体験、トイレ体験、プリントにはなまるにつけてもらう体験、挙手体験、チャイム体験など5歳児にとって新鮮な体験ができた。</li> <li>・他施設の5歳児混合で活動したことで、他園の友達も意識するなど横のつながりが感じられた。</li> <li>・幼児の表情から学校への期待感の高まりがうかがえた。</li> </ul>

実施内容

- ・出席点呼
- ・1年生の生活を表した絵本「いちねんせいのいちにち」を授業風景の写真も織り交ぜてTVで紹介。
- ・プリント学習
- ・「♪いちねんせいになったら」の絵本をTVに映し出し、画面を見ながら歌う。



交流事業の内容

北小倉小学校・小倉幼稚園・こひつじこども園	
日時・会場	11月12日(水) 10:45~11:45 北小倉小学校
対象	北小倉小学校1年生・全5歳児
参加人数(概数)	62人
実施内容	運動遊び交流
ねらい	一緒に運動遊びを楽しむ中で、互いに親しみを持つ。
振り返り等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前打ち合わせにより、活動がスムーズに実施できた。</li> <li>・5歳児が来校する前から1年生が「小倉幼稚園の人まだかな」「こひつじこども園の人来たはった!」など話す様子が見られ、心待ちにしている様子が伺えた。</li> <li>・1年生の先生が進行していたら、就学前施設の先生が音響を担当する等連携がしっかりとれ、良好な関係が築かれている。顔の見える関係構築の大切さを感じた。</li> </ul>

実施内容

- ・はじめのあいさつ(1年生) 本日の活動の説明
- ・運動会演技の発表
  - 北小倉小1年生 リズムの発表
  - 小倉幼稚園5歳児 パラバルーンの演技
  - こひつじこども園5歳児 和太鼓の演技
- ・チームリレー
  - 3チーム(1年生・5歳児混合チーム)
- ・玉入れ
  - 2チーム(1年生・5歳児混合チーム)
- ・終わりのあいさつ(1年生)



令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
1	菟道小学校 こざくら幼稚園 善法保育所 みんなのき Hana 保育園	1月16日	1月16日	菟道小学校	全学年 5歳児	80 (園児・ 教員)	菟道小学校 こざくら幼稚園 善法保育所 みんなのきHana 保育園	全学年参観日に左義長実施	昨年度から実施している左義長への参加について、今年度は新たに各園から左義長で燃やす書き初めやしめ縄等を事前に持参してもらい、児童会が代表して受け取るようにした。当日は見学の後、校内を巡って授業の様子を見学した。
1	菟道小学校 こざくら幼稚園 善法保育所 みんなのき Hana 保育園	R8年度 実施予定	—	就学前施設	小学校 教員	20	菟道小学校	就学前施設訪問予定	今後、架け橋ブロックの会議で調整する。
2	菟道第二小学校 宇治保育所	11月5日	11月5日	太陽が丘	1年生 5歳児	108	菟道第二小学校 宇治保育所	生活科『あきとなかよし』自然物採集	秋見つけを一緒にすることで、仲良く交流することができた。
2	菟道第二小学校 宇治保育所	12月5日	12月5日	菟道第二小学校	1年生 5歳児	108	菟道第二小学校 宇治保育所	生活科『あきとなかよし』ワークショップ	秋見つけで集めた材料を使ったおもちゃで一緒に遊んだ。1年生は下の子に教えるということで、準備を一生懸命行い当日を迎えた。交流の後の振り返りでは、多くの1年生が達成感を感じられていた。
2	菟道第二小学校 宇治保育所	1月15日	1月15日	菟道第二小学校	5歳児	35	宇治保育所	大縄大会見学	保…初めて参加。高学年もいて縦割り、貴重な体験ができた。保育所での得意技披露で、大縄跳びを披露する子がたくさんいたので、刺激になったと思う。小…当日代行が入り案内ができなかった。事前に他の先生にも頼んでおけばよかった。
2	菟道第二小学校 宇治保育所	2月16日	2月13日	菟道第二小学校	5歳児	35	宇治保育所	作品展見学	1～6年生の作品を鑑賞し、小学校でどのようなことを学ぶのかを知る機会となった。また、校舎内・教室等を見学することで、小学校生活の様子を知ることができた。
2	菟道第二小学校 宇治保育所	1月26日	—	菟道第二小学校	1年生 5歳児	108	菟道第二小学校 宇治保育所	昔遊び	未実施

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
3	小倉小学校 宇治幼稚園 南浦くすのき認定こども園 小倉双葉園保育所	3学期	—	小倉小学校	5歳児	7	宇治幼稚園	校庭遊び・校内探検	未実施
3	小倉小学校 宇治幼稚園 南浦くすのき認定こども園 小倉双葉園保育所	3学期	—	小倉小学校	5年生 5歳児	140	小倉小学校 南浦くすのき認定こども園	5年生と交流(運動遊び、音楽発表など)	未実施
3	小倉小学校 宇治幼稚園 南浦くすのき認定こども園 小倉双葉園保育所	11月26日	2月9日	小倉小学校	1年生 5歳児	198	小倉小学校 小倉双葉園保育所	生活科『あきとなかよし』お店屋さん→学級閉鎖のため延期→運動遊び交流	打合せや当日の交流を通して、教員同士も顔見知りになることができた。ミニ運動会としてボール運びリレー、玉入れ、じゃんけん列車の3つの競技を1年生がルール説明をしたり、園児と一緒に活動したりした。1年生は、お兄さんお姉さんとして活動する良い経験となった。子ども達の何気ない会話や活動で輪が広がり、教師が主導しなくても学びを広げることができていたように感じる。何より園児たちも楽しみながら参加できていた。園と小学校の垣根が少し低くなったか。
4	北小倉小学校 小倉幼稚園 こひつじこども園	7月8日	—	北小倉小学校	1年生 5歳児	—	北小倉小学校 小倉幼稚園 こひつじこども園	生活科『なつとなかよし』シャボン玉遊び	未実施
4	北小倉小学校 小倉幼稚園 こひつじこども園	7月31日	7月31日	こひつじこども園	小学校 教員	2	北小倉小学校	保育見学	子どもたちが自分たちでグループの名前を考えたり誰がリーダーをするといかなどを考える中で、自分の意見だけでなく友だちの意見を聞いて話を進めていくのが、年長児さんでもできるんだなと感じ、自分で考えて行動することの大切さを改めて感じれる時間となりました。
4	北小倉小学校 小倉幼稚園 こひつじこども園	7月22日 ～29日	—	小倉幼稚園	小学校 教員	—	北小倉小学校	保育見学	未実施
4	北小倉小学校 小倉幼稚園 こひつじこども園	11月12日	11月12日	北小倉小学校	1年生 5歳児	62	北小倉小学校 小倉幼稚園 こひつじこども園	運動遊び交流	1年生が始めの挨拶、終わりの挨拶をし、会を進めることができた。各校、園の運動会の演技を発表したり玉入れやリレーなどの運動遊びをし、楽しく交流することができた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
5	榎島小学校 榎島ひいらぎ こども園 のぞみこども園	9月19日	9月19日	榎島小学校	5歳児	57	榎島小学校 榎島ひいらぎ こども園 のぞみこども園	小学校体験(授業体験)	一年生主体の学校探検や秋のおもちゃランドや3学期の昔遊びに招待などの、1年生がリーダーシップをとって交流できるとよかった。
5	榎島小学校 榎島ひいらぎ こども園 のぞみこども園	11月6日	11月6日	榎島小学校	1年生 5歳児	123	榎島小学校 榎島ひいらぎ こども園 のぞみこども園	運動遊び(体育館)	遊びの中で年長さんと交わるる仕組みを作ってくださったので楽しく交流することができた。
5	榎島小学校 榎島ひいらぎ こども園 のぞみこども園	1月14日	1月14日	榎島小学校	1年生 5歳児	57	榎島小学校 榎島ひいらぎ こども園 のぞみこども園	校庭での運動遊び	11月6日と同じような内容で実施したので、園児、小学生共に余裕や安心感をもって取り組みました。
6	北榎島小学校 いずみこども園	6月	6月26日	北榎島小学校	5歳児	—	いずみこども園	校庭遊び	中止
6	北榎島小学校 いずみこども園	6月19日	6月19日	北榎島小学校	教職員	4	中学校ブロック いずみこども園	小中合同研修会(公開授業)	園の先生から「保幼こ小連絡会では1年生の授業しか見られないが、色々な学年の授業が見られて良かった」と感想をもらった。
6	北榎島小学校 いずみこども園	7月23日 ・24日	7月23日 ・24日	いずみこども園	小学校 教員	20	北榎島小学校	保育見学	参観後、主幹の先生と感想を交流する時間をとり、保育環境の工夫や先生方の声掛け等、授業とは違う視点で大事なことを共有できた。
6	北榎島小学校 いずみこども園	11月	11月10日	いずみこども園	1年生 5歳児	75	北榎島小学校 いずみこども園	生活科『あきとなかよし』園庭でのどんぐり拾い 園庭で交流遊び	12月の交流に向けて、1年児童と5歳児が仲良く過ごす良い機会が持てた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
6	北檜島小学校 いずみこども園	12月	—	北檜島小学校	1年生 5歳児	—	北檜島小学校 いずみこども園	生活科『あきとなかよし』秋のおもちゃ 屋さん交流	中止
6	北檜島小学校 いずみこども園	3学期	—	北檜島小学校	5歳児	17	いずみこども園	校内巡り・校庭遊び	3月上旬実施予定
7	西小倉小学校 西小倉保育所 堀池幼稚園 西小倉幼稚園	7月	7月24日	西小倉保育所	小学校 教員	21	西小倉保育所 西小倉小学校	保育見学(プール体験)	小学校教員5名が保育に参加。保育所のプールや 体操、給食の時間を共に過ごした。また、来年 度の1年生になる園児の様子を感じることができ た。
7	西小倉小学校 西小倉保育所 堀池幼稚園 西小倉幼稚園	12月8日	12月8日	西小倉小学校	1年生 5歳児	68	西小倉小学校 西小倉保育所	生活科「あきとなかよし」交流	1年生にとってはおもちゃ作りを保育所の園児に 楽しく教えられ、2年生に向けての意欲付けと なった。
7	西小倉小学校 西小倉保育所 堀池幼稚園 西小倉幼稚園	1月14日	1月14日	西小倉小学校	5年生 5歳児	120	西小倉小学校 西小倉保育所 西小倉幼稚園 堀池幼稚園	給食見学ツアー・遊び交流	5年生と各園の5歳児が転がしドッジボールなど をして交流を行った。来年度6年生となる小学生に とって、最高学年に向けての意欲付けとなった。ま た、5歳児にとっても小学校の校舎等を経験する良 い機会となり、小学校での給食の配膳や喫食の様 子も見ることができた。
8	南小倉小学校 南浦認定こども園	7月	6月16日	南小倉小学校	5歳児	40	南浦認定こども園	学校探検	今回は教務主任が案内し、各教室や特別教室な どを見て回るだけとなったが、園からは、小学 校で使うものなどを見れて楽しめたとの感想を いただいた。
8	南小倉小学校 南浦認定こども園	8月20日	8月20日	南浦認定こども園	小学校 教員	20	南小倉小学校 南浦認定こども園	保育体験・研修会	園児の様子を実際に見ることができ、活動内容から小学校入 学段階でどこまではできるのか、などについて考えを見直す 機会となった。また、園の方針などについてお話をうかが ったり、給食の試食をさせていただいたり、園での取組につ いて小学校教員が理解を深める機会となった。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
8	南小倉小学校 南浦認定こども園	10月7日	—	南浦認定こども園	小学校 教員	—	南小倉小学校	運動会予行練習見学	未実施
8	南小倉小学校 南浦認定こども園	10月14日	10月14日	南小倉小学校	2年生 5歳児	60	南小倉小学校 南浦認定こども園	生活科『うごくわたしのおもちゃ』おもちゃランド	生活科の学習において、1年生を招待したあとで改善を加えながら園児を招待する、という流れで活動することができた。2年生は園児たちを楽しませようと一生懸命活動し、園児も2年生の作ったおもちゃを楽しそうに遊んでいる様子が見られた。
8	南小倉小学校 南浦認定こども園	1月6日	—	南浦認定こども園	小学校 教員	—	南小倉小学校	生活科学発表会見学	未実施
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	2月13日	2月13日	神明小学校	5歳児 1年生	131	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	1年生との交流(お正月遊び)	1年生にとっては、入学してからお世話してもらう立場だったが、もうすぐ自分たちより下の学年が来ることを自覚するとともに園児をもてなそうとする気持ちを養えた。課題としては実施時期が遅いため、感染症などの心配があったため、次年度は時期を早めたい。また、その場で子供同士の言葉で振り返りができるとよかった。
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	夏休み	8月1日	ひいらぎこども園	小学校 教員	2	神明小学校	他校種研修(新採研・10年研)	やりたいことにたっぷりのめりこむ姿、トラブルを自分たちで解決する姿など、小学校教育に生かせることを学んだり考えたりする機会となった。公開保育にも学校から来園。幼児教育を覗いていただく機会が増えた。
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	1月16日	1月16日	神明小学校	5歳児	46	ひいらぎこども園	避難訓練・校内見学	次年度入学後、早い時期に避難訓練を実施するため何をやる時間かのイメージを持ってもらえたと思う。また、4月から自分たちが通う学校中を歩いたり、授業見学を通して小学校入学への期待感やまた、来たいという気持ちを高めることができた。
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	1月26日 ~31日	1月31日	ひいらぎこども園	小学校 教員	2	神明小学校	作品展見学	1/16に作品展の招待状を園児よりいただいた。小学では、教師が作るものを決めてそのテーマに沿って制作活動を行うが、園の子どもが作りたいものを作るという制作活動とそれらの作品を魅力的に見せる展示方法と先生方のコメントについて学ぶべき点を多く感じた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	2月25日	2月25日	神明小学校	年長児 5年生	86	みのり幼稚園	5年生との交流	みのり幼稚園園児と児童の初めての交流機会を設けることができた。互いに3学級あり、大人数での交流の為、当初運動場での交流を計画したが、当日は雨天となり室内での交流となった。互いに、人数が多く、天候に左右されることのない交流内容を検討する必要がある。また、小5という学年においては、年度末で6年生を送る会や学習の進度などとても忙しい時期の実施となったため交流の実施時期の検討が必要である。
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	3月	—	就学前施設	5歳児	131	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	出前授業	3月上旬実施予定
9	神明小学校 みのり幼稚園 ひいらぎこども園	6月13日 10月18日 11月29日 2月4日	6月13日 10月18日 11月29日 2月4日	神明小学校	就学前 施設 職員	その時 に応じて	みのり幼稚園 ひいらぎこども園	授業参観 運動会 土曜参観 図工展	園の先生に小学校での活動の様子や1年生だけでなく今までの卒園生がどのような成長をしているか見てもらう機会となった。
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	9月	9月12日	伊勢田小学校	5歳児	46	伊勢田こども園	プール、校庭の様子を見る。	小学校のプール学習がどのようなものなのかを体験することができた。小学校も来年度どのような子どもたちが入ってくるのかを感じることができた。
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	10月	—	伊勢田神社	1年生 5歳児	—	伊勢田小学校 伊勢田こども園	秋見つけ	未実施
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	11月	10月8日	伊勢田小学校	5歳児	46	伊勢田こども園	運動会の練習	本番と同じ場所で同じように練習できる機会であった。さらには小学校のこどもたちも園の子どもたちに興味をもっていた。
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	12月11日	12月11日	伊勢田こども園	5年生 5歳児	110	伊勢田小学校 伊勢田こども園	5年生と交流	小学校からの提案で実現。5年生が来園。鬼ごっこや折り紙遊びなど楽しんだ。「また行きたい」と5年生が言うなど貴重な体験となった。5歳児からは「小学校に行きたい」という声もあり、計画を立てたいと思っている。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	1月	—	伊勢田小学校	5歳児	46	伊勢田こども園	1年生教室、校長室の前を通る。	未実施
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	2月	—	伊勢田小学校	5歳児	46	伊勢田こども園	学校探検(トイレなど)	3月中に実施予定
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	1月~2月	—	伊勢田小学校	1年生 5歳児	109	伊勢田こども園	育成学級の見学	未実施
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	2月	—	伊勢田小学校	5歳児	46	伊勢田こども園	作品展の見学	未実施
10	伊勢田小学校 伊勢田こども園	1月~2月	—	伊勢田小学校	1年生 5歳児	—	伊勢田小学校 伊勢田こども園	地域の方に教えてもらった昔遊びを教える。	未実施
11	西大久保小学校 平盛小学校 大久保保育所 同胞こども くりくま保育園	9月30日	—	平盛小学校	5歳児	—	同胞こども園 くりくま保育園	ピースランマラソン選手来校に伴い園児 来校。小学生龍舞披露。	未実施
11	西大久保小学校 平盛小学校 大久保保育所 同胞こども園 くりくま保育園	10月18日	10月18日	平盛小学校	就学予 定5歳児	7	就学予定5歳児	1年生と玉入れ	保護者から離れられない子もいたが、大半はス ムーズに活動に取り組み楽しんでいた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
11	西大久保小学校 平盛小学校 大久保保育所 同胞こども園 くりくま保育園	10月31日	10月31日	西大久保小学校	5年生 5歳児	80	西大久保小学校 大久保保育所	総合学習 福祉体験（一緒に遊ぶ・園児、運動会の演技披露）	園児が楽しめる活動を5年生が懸命に考える姿があり6年生になるステップアップとなった。園児たちは意欲的に運動会演技を披露する等5年生との触れ合いが楽しい経験となっていることがうかがえた。
11	西大久保小学校 平盛小学校 大久保保育所 同胞こども園 くりくま保育園	11月20日	12月15日	西大久保小学校	1年生 5歳児	65	西大久保小学校 大久保保育所	生活科『あきとなかよし』おもちゃ作り	2年生におもちゃランドに招待してもらった後に実施したので、必要に応じて改善、実施することができた。イメージも持ちやすかったのと、自分たちも5歳児にしてあげたくなった様子であった。
11	西大久保小学校 平盛小学校 大久保保育所 同胞こども園 くりくま保育園	12月16日	12月16日	平盛小学校	1年生 5歳児	54	平盛小学校 大久保保育所 くりくまこども園	おもちゃランドで遊ぶ	2年生が1年生を招待するために作ったおもちゃランドへ1年生が5歳児と一緒にいき、魚釣りゲームやゴム鉄砲などで遊んだ。「来年待ってるよ」と1年生が呼びかけ、園児たちは期待感を持つことができた。
11	西大久保小学校 平盛小学校 大久保保育所 同胞こども園 くりくま保育園	2月10日	2月10日	西大久保小学校	5歳児	21	大久保保育所	学校探検	校内の地図を見ながら園児と先生だけで校内探検をした。学校探検のゴールとした図書室では、図書ボランティアの方と学校司書による読み聞かせを聞いた。
12	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	7月14日 15日	7月14日 15日	大開小学校	1年生 5歳児	280	大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	生活科『なつとなかよし』シャボン玉あそび	楽しくシャボン玉で遊ぶ姿が見られた。しかし道具を充実させることで譲り合ったり、一緒に使ったりする場面はあまりなく、個人遊びになってしまっていた。活動の前後に「初めの会」や「終わりの会」もできなかった。そのような会をすることで充実させることができたと思う。
12	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	11月18日	—	太陽が丘	1年生 5歳児	—	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	生活科『あきとなかよし』自然物採集 (大久保小は11/6 校外学習で実施)	未実施
12	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	11月26日	11月26日	大久保小学校 大開小学校	1年生 5歳児	280	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	生活科『あきとなかよし』採集したものでおもちゃ作り	1年生が事前におもちゃを作成し、コーナーを作って幼保の子どもたちを招待することができた。他にも「初めの会」や「終わりの会」をすることで、一緒に遊んでいくという意識を持てた。またペアで回ったので、名前を言い合ったり、次はどんなことをしたいかなど話し合ったりして交流する場面が多く見られた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
12	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	3月中旬	—	大久保小学校 大開小学校	1年生 5歳児	280	大久保小学校 大開小学校 広野幼稚園 広野保育所	学校紹介の動画を送る。	3学期修了式前に実施予定
13	三室戸小学校 笠取小学校 みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園	7月22日	7月22日	就学前施設	小学校 教員	3	三室戸小学校	保育参観	日常の保育活動を低学年担任が参観し、小学校の学習環境整備や学習形態、学習活動内容の参考にすることができた。
13	三室戸小学校 笠取小学校 みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園	10月16日	10月16日	三室戸小学校	2年生 5歳児	約100	三室戸小学校 みんなのき三室戸こども園	おもちゃランドに園児を招待 運動会ダンスの披露	以前、保育参観に来ていただいた先生だったので、ファーストコンタクトがあつての今回の活動は、園児にとって安心感につながった。学校は勉強だけでなく、こんなに楽しんだと実感した様子であった。小学校でのおもちゃランドの製作は、以前保育現場でみた廃材ステーションでの取り組みを参考にした。
13	三室戸小学校 笠取小学校 みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園	11月6日	11月6日	大吉山	1年生 6年生 5歳児 GSコ ポランティア	約250	三室戸小学校 みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園	登山	来年度入学してくる子たちと交流できたことはとてもよかった。 6年生が優しく幼児に接する姿もたくさん見られた。GSを活用した取組で継続。
13	三室戸小学校 笠取小学校 みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園	9月30日	9月30日	三室戸小学校	就学前 施設職員	3	みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園 笠取小学校	研究授業参観	宇治市幼小中並びに向かう力研究部授業 研究授業参観。「人とのつながり」をテーマにICTを活用した国語科の授業を公開。10月は笠取小の授業も参観した。
13	三室戸小学校 笠取小学校 みんなのき三室戸こども園 あさひ保育園	2月20日	2月10日	みんなのき 三室戸こども園 あさひ保育園	就学前 施設職員	1	三室戸小学校	連絡会および参観	新入生に関する引継ぎを目的とした連絡会をおこなった。その際、発表会の準備風景や職員の方々の思いをうかがうこともできた。年長児クラスの参観もさせていただいたことで一年間の成長がうかがえた。発表会当日は土曜日のため、参観することができなかったが、後日ブロック会にて交流予定である。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	6月5日	6月5日	南部小学校	5歳児	29	ひがしうじ幼稚園	遊具遊び	広い校庭を思い切り走ったり、大きな遊具で遊んだりして楽しい時間を過ごした。幼稚園よりも大きい「学校のトイレ」も経験し、安心して過ごすことができた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	6月13日	6月13日	南部小学校	6年生 5歳児	108	南部小学校 かおり幼稚園	給食交流	小：6年生との交流は初めてであったが、小学生児童が園児を迎え入れ優しく接することで、小学生の責任感を育てるよい機会となった。アレルギーの面で配慮が必要な場合に、調整が難しいので、その点は今後も注意が必要。 幼：食べる前に給食の量を増やす、減らす時間があること、給食時間が20分等、小学校の給食の流れが分かり、見通しをもてた。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	6月19日	6月19日	ひがしうじ幼稚園	4歳児 全園児	74	かおり幼稚園 ひがしうじ幼稚園	好きな遊び・5歳児のダンス鑑賞	・他の園の遊びの様子や環境を知れて刺激になった。 ・自園以外の友達にも親しみをもつことができた。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園・ かおり幼稚園	6月24日	6月24日	ひがしうじ幼稚園	1年生	42	南部小学校	プール使用	小：小学校教員が幼稚園で指導することで、担任自身が幼稚園での環境や指導の想定について理解し、1年生に対する指導に生かすことができる。 幼：園児と一緒に体操したり授業を見たりすることで、小学校の様子を知ることができた。また、これから始まるプール遊びへの意欲が高まった。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	7月16日	—	南部小学校	5歳児	74	かおり幼稚園 ひがしうじ幼稚園	プール使用	中止
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	8月20日	8月20日	岡屋小学校	教職員	小：70 幼：4	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	小中合同研修会参加	・垣根を超えた顔の見える交流、関係性を築き、情報交換することで、大人同士もつながりあえるよい機会となった。 ・小学校の先生から幼児教育の中で大切にしていることについて話してもらったのは大きな意味をもつ時間だった。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	8月22日	8月22日	南部小学校	教職員	小：15 幼：1	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	南部小校内研修会参加	・笠置小学校教頭先生より、「幼児教育の視点を小学校教育につなげる」というテーマで講演いただいた。また、幼小の接続を生かしたカリキュラム作りに幼稚園の先生にも参加いただいた。 ・研修会に参加し、幼児教育が小学校の学びにつながっていることを確認できた。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	9月	9/8~9/12	南部小学校	1年生	42	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	インコを借りる (かおり幼稚園) ウサギを借りる (ひがしうじ幼稚園)	動物の世話や観察を通して、その気づきを園児などほかの人に伝えるという学習を展開することができた。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	10月	10月17日	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	1年生 5歳児	71	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	Zoom交流 (いきものだいすき)	・小学生の学びが自然な形で5歳児に伝わり、生き物や学習への関心につながった。 ・Zoomがうまくつながらず、方法の改善が必要。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	10月23日	10月23日	南部小学校	5歳児	29	ひがしうじ幼稚園	運動会練習見学	小：今回は1・2年生のみの見学になったが、できれば6年生や5年生の演技も見てもらいたかった。特に6年生児童は「園児に見てもらおう」という目標をもって取り組んでいたの で、次回は、上の学年も見せていただければありがたい。 幼：小学生の力強い姿を間近に見ることができ、憧れの気持ちが芽生えた。50メートル走も経験でき、「早く1年生になりたい」と話す幼児の姿があった。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	12月9日	12月18日	南部小学校	1年生 5歳児	29	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	小学校秋まつりに招待	事前に小学校から動画を送ってもらったことで見通しを持つことができた。幼稚園ではなかったような製作物があり刺激を受けたり、小学生にやさしく接してもらい安心感をもって過ごすことができた。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	12月9日	12月18日	南部小学校	1年生 5歳児	71	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	小学校秋まつりに招待	・事前に小学校から動画を送ってもらったことで見通しをもつことができた。幼稚園ではなかったような製作物があり刺激を受けたり、小学生にやさしく接してもらい安心感をもって過ごすことができた。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	1月27日	1月27日	南部小学校	5年生 5歳児	91	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	給食交流	・初めて5年生と交流したため最初は緊張していたが、5年生が優しく関わってくれたことで安心できた。 ・給食の準備から片付けまでを経験できたことで、小学校に親しみをもつことができた。
14	南部小学校 ひがしうじ幼稚園 かおり幼稚園	3月6日	—	南部小学校	1年生 5歳児	71	南部小学校 ひがしうじ幼稚園	小学校生活発表会に招待	3月上旬実施予定
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園 (分園)	夏休み	—	みんなのき 黄檗こども園	小学校 教員	—	岡屋小学校	保育参観	未実施

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	10月24日	—	岡屋小学校	5歳児	—	みんなのき黄檗こども園	運動会前日リハーサルの見学	未実施
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	—	—	岡屋小学校	1年生 5歳児	—	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園	一緒に遊ぶ	未実施
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	11月4日	11月4日	みんなのき黄檗こども園	1年生 5歳児	85	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園	秋遊び	後日行う「おもちゃランド」で作成するおもちゃのための材料集めをした。その後園庭で遊ばせてもらった。じゃんけん列車等して、交流することができた。
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	11月18日	11月18日	みんなのき黄檗こども園	小学校 教員 こども 園職員	20 3	岡屋小学校	他校種研修	東宇治中学校ブロックに所属する中学校や小学校の教員と小中連携事業や研究について一緒に学んだ。また、小中の教員や関係保育園やこども園、幼稚園の職員と情報交換を行った。
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	11月28日	12月12日	岡屋小学校	1年生 5歳児	85	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園	生活科『あきとなかよし』おもちゃランド	1年生が作ったおもちゃで、5歳児が遊ぶ交流を行った。遊び方を丁寧に教える姿や、園児の楽しむ姿が見られた。
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	1月19日	1月19日	岡屋小学校	5歳児	38	みんなのき黄檗こども園	避難訓練参加 学校で遊ぶ	園児が岡屋小学校の建物や場所に慣れてきた印象がある。避難訓練までの時間に小学校の運動場で遊ぶことができた。課題は延期した場合に一緒にできないようなスケジュール調整だった。
15	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園(分園)	2月後半	2月17日	岡屋小学校	1年生 5歳児	85	岡屋小学校 みんなのき黄檗こども園	生活科『あたらしい1年生をしょうたいしよう』	つながりを意識した交流企画だった。園児としては、これまでに複数回学校に来ているので場慣れしていた。小学生としては、この後に控えていた保護者への発表会の練習にもなっていたので、よい企画だった。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
16	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園) 第2登りこども園	6月15日	6月15日	登りこども園	1年生 5歳児	163	木幡小学校 登りこども園	単元『遊び場に出かけよう』一緒に遊ぶ	年下の子どもたちと遊ぶにはどうしたらよいか、どんな言葉をかけようか考えながら、同年代だけでは芽生えない学びがあった。
16	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園) 第2登りこども園	10月29日	10月29日	木幡小学校	1年生 5歳児	236	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園)	玉入れ大会	就学前施設の幼児は、玉入れを知っているが、したことはない子が多く、いい機会になった。楽しんでた。
16	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園) 第2登りこども園	1月22日	—	木幡小学校	入学予定保護者	—	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園) 第2登りこども園	半日入学で保護者向けに教務主任から話をする。(保護者事前アンケート実施)	未実施
16	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園) 第2登りこども園	2月10日	2月10日	木幡小学校	5歳児	78	登りこども園 第2登りこども園	学校体験	小学校ってどんなところが体験することで入学への不安を減らし、楽しそうという期待を持ってもらうことができた。小学生も年長児と交流することで、2年生になるという進級への期待をもつきっかけとなった。
16	木幡小学校 木幡保育所 北木幡保育所 登りこども園(本園) 第2登りこども園	2月13日	2月13日	木幡小学校	5歳児	48	木幡保育所 北木幡保育所	学校体験	小学校ってどんなところが体験することで入学への不安を減らし、楽しそうという期待を持ってもらうことができた。小学生も年長児と交流することで、2年生になるという進級への期待をもつきっかけとなった。
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	5月14日	5月14日	御蔵山小学校	5歳児	22	大谷幼稚園	校内探検	行く前はドキドキしている様子であったが、行ってからは友達も一緒というもあり、安心して過ごすことができた。幼稚園とは違うトイレなど幼小の違いに気づいていた。小学校に来たらこれも使えとプラスの感情が見られた。
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	6月4日	6月4日	大谷幼稚園	小学校教員	3	御蔵山小学校	保育研修(製作活動の様子について)	教頭・1・2年担任が参観。保育現場を生で見ることで学び多い研修となった。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	7月16日	—	御蔵山小学校	笠二小 3年以上	—	笠取第二小学校	プール体験	中止
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	8月25日	8月25日	大谷幼稚園	小学校 教員	40	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	研修会・園舎見学(テーマ設定・グループ協議)	幼小接続という観点からとても有意義な研修となった。
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	10月31日	11月6日	笠取第二小学校	1・2年 生 5歳児	7 22	笠取第二小学校 大谷幼稚園	あきみつけ	小：いつも行っている山を紹介できてよかった。どんぐりや葉っぱを教えてあげたいと楽しみにしていた。幼：自然が豊かで早くどんぐりが拾いたいと言っていた。幼小混合4.5人のグループで行動したので初めは緊張感もあったが、徐々に打ち解けてきた様子だった。
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	11月10日	—	御蔵山小学校	1年生 5歳児	—	御蔵山小学校 大谷幼稚園	給食体験	中止
17	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	12月15日	—	御蔵山小学校	1年生 5歳児	—	御蔵山小学校 笠取第二小学校 大谷幼稚園	運動場遊び	中止
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	6月3日 6月27日	6月3日 6月27日	明星っ子こども園	2年生	120 20	宇治小学校	生活科「とび出せ!町のたんけんたい」	保育園で過ごす子どもたちの様子や保育士の思いをインタビューして知ることができた。卒園した子が訪れることができ、有意義な取組となった。
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	9月~10月	10月18日	宇治小学校	5歳児	79	みんなのき黄檗こども園 明星っ子こども園 なかよし保育園	体育大会1年生ダンス見学	当初は練習を見に来る予定だったが、結局は体育大会当日に見学に来ることになった。暑い中で、ただ見るだけだったので園児にとって意義があったのか、やや疑問。

令和7年度 架け橋ブロック交流事業一覧 (R8.3.1現在)

ブロック	施設	予定日	実施日	場所	対象	参加人数 (概数)	参加施設	取組内容	成果・課題・振り返り・感想など
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	11月中旬	—	宇治小学校	1年生 5歳児	—	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 明星っ子こども園 なかよし保育園	生活科『あきとなかよし』あきみつけ	未実施
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	11月中旬	11月7日 11月10日 11月17日	宇治小学校	5歳児	20 38 21	みんなのき黄檗こども園 明星っ子こども園 なかよし保育園	小学校見学	3園が別の日に訪れて見学した。小学校が3回案内しなければならない点は負担だが、園児には学校の様子が伝わりイメージがもてたと思う。せっかくならば1年生との交流の機会もつくれば、より効果的かもしれない。
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	12月19日	12月19日	宇治小学校	地域の 方 1年生 5歳児	155	宇治学区福祉委員会 宇治小学校 なかよし保育園 ひがしうじ幼稚園	伝承遊び(宇治学区福祉委員会)	1年生と園児と一緒に班をつくり、伝承遊びのいろいろなコーナーをまわって遊ぶことができた。1年生が不慣れな部分もあったので事前にコーナーをまわる練習をしておくとうい。コーナー移動に時間がかかってしまったので、場所をかためて移動時間を短縮できるように改善したい。
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	1月13日	1月13日	宇治小学校	5年生 5歳児	193	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 明星っ子こども園 なかよし保育園	交流(一緒に遊ぶ)	ボールリレーの時、人数が合っていなかった。小学校は男女の区別があり、就学前はなしなど感覚の違いを感じた。児童もルールが分からない子がいたり、幼児もわからない子がいたので、ルールが分かる遊び、幼児に分かるように説明することが課題。
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	1月20日	1月20日	宇治小学校	1年生 5歳児	186	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 明星っ子こども園 なかよし保育園	伝承遊び	人数調整ができていなかった。あきらか人数が違うと、意欲が半減する。『猛獣狩りにいこうよ』など遊びの中で無理なく楽しみながら人数調整ができると良い。
18	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 (本園) 明星っ子こども園 なかよし保育園(本園・分園)	年間通じて 2月26日	2月26日	各施設	教職員	その時 に応じて	宇治小学校 みんなのき黄檗こども園 明星っ子こども園 なかよし保育園	職員間交流 参観、発表会など既存の行事をお互いに参観	小学校から各園に訪問するのは2月に新入学児の様子を参観し引継ぎを受ける際しか実施できなかった。園からは5月の保幼小連絡会、10月の体育大会、11月の学校見学の際等に来校され参観していただいた。今年度の交流のふり振り返りと次年度に向けての検討のため2月末に1年生担任団を含めた架け橋ブロック会議を設定した。

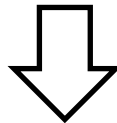
## 宇治市版架け橋期のカリキュラムの名称について

### 1 経過等

国が推進する幼保小の架け橋プログラムの実施における「架け橋期のカリキュラム」について、令和7年10月23日開催の第2回宇治市乳幼児教育・保育推進協議会で、事務局より『カリキュラム』という言葉をもう少し柔らかい、分かりやすいものに変えてはどうか」とご提案させていただき、保幼小連携専門部会で検討することとなりました。

### 2 令和7年度第2回、第3回 保幼小連携専門部会（R7.12.24、R8.2.9開催） 主な意見

- ・「カリキュラム」は教育的で固いイメージがある
- ・協働による取組なので「プログラム」のようなニュアンスの名称が良い
- ・「架け橋」「つながり」という、「接続」という意味合いの言葉が入ると良い
- ・「宇治」という言葉が入る方が良い
- ・「宇治っこあそびわくわくチャレンジ」という名称はどうか
- ・「宇治の架け橋鳳凰プログラム」という名称はどうか



### （今回の検討事項）

「カリキュラム」に代わる名称の方向性について、…

- 「カリキュラム」の代わりに「プログラム」とするか（「●●のプログラム」等）
- 「接続」という意味合いの言葉をどのように盛り込むか（「架け橋期の●●」「つながる●●」等）
- 何と何を「接続」するのか  
→「育ち」「学び」「遊び」といった言葉を盛り込んでみるか（「育ちと学びの●●」「遊びと学びの●●」等）

例えば、…

「宇治っこ 架け橋プログラム」

「宇治の架け橋プログラム」

「宇治の架け橋 育ちと学びのプログラム」

「架け橋期の育ちと学びをつなぐわくわくプログラム」

「架け橋期のつながる育ち（遊び）と学びのプログラム」 など

# 発達・子育て支援関連

<資料>

	ページ
○令和7年度 発達・子育て支援専門部会報告書	… 1
○園訪問支援のご案内チラシ	… 3
○専門職による園訪問支援の現在の流れ	… 5
○令和7年度 専門職による園訪問支援 実施状況一覧	… 6
○宇治市移行支援シート作成マニュアル（素案）	… 9
○「次年度に向けての課題と問い」 （R8.2.18 発達・子育て支援専門部会資料・加工）	… 17

第2回・第3回専門部会まとめ（部会開催：R7.12.17、R8.2.18）

(1) 専門職による園訪問支援について

＜検討内容＞

専門職による園訪問支援に向けた、相談窓口や申込方法・園訪問支援の内容等の手順の明確化・周知を行う。それを踏まえた園訪問支援の進め方についての助言を行う。

＜部会員からの助言・意見等＞

- ・園訪問支援についての周知が不足しているのではないか。
- ・困りごとに合った専門職の方に来ていただけて助かった。
- ・訪問後の経過を聞き取って2回目、3回目と継続して同じ専門職の方に来ていただけることは助かる。

→センターにおいて園訪問支援についてのチラシ等を作成、さらなる周知を行っていく。

(2) 移行支援シートの作成マニュアルの検討について

＜検討内容＞

移行支援シートの記入方法や、移行支援シートが必要な子どもがシートを活用できるように保護者への説明方法等への助言を行う。

＜部会員からの助言・意見等＞

- ・項目が整理されて担任も保護者も書きやすくなった。
- ・宇治市統一様式なので保護者にも説明がしやすい。
- ・宇治市ではこれを使うというアナウンス・周知が保護者向けにも必要。

→移行支援シート作成マニュアルや移行支援シート作成の研修等により、活用イメージをさらに持っていく。

(3) 今後の発達・子育て支援に関する課題等について

＜検討内容＞

これまでの発達・子育て支援専門部会において、「専門職による園訪問支援」「移行支援シートの活用」などについて、議論を重ねてきたが、発達・子育て支援に関する別の課題などについて、新たな議題としていくこととした。

### <部会員からの意見等>

- ・乳幼児期からの性教育の大切さをさらに認識することが重要である。
- ・専門職同士で繋がり合えるようなネットワークを構築する仕組みがあると良い。
- ・発達については、子ども同士を比べるのではなく、その子ども自身の今までを振り返って、成長を見ていくことが大切である。
- ・施設全体で意識を高めていくためには、もっと多くの色々な人が研修の場に出てくる必要がある。
- ・子どもの気持ちに寄り添うだけでなく、「集団が個を伸ばす」ということについても話し合っていく必要がある。
- ・生活発表会など子どもが成長のステップを踏めるような場面で、意識を高く持って取り組んでいる園の話聞いて共有していくのも良いのではないかな。
- ・「劇やお遊戯は子どもみんなが揃って出来ている」ことが良いときもあるが、子どもの好きなことはそれぞれで異なる中、「好き」を見つけながら形にしていき、子どもたちそれぞれが輝ける場を作っていくための方法について語る場もあると良いのではないかな。
- ・子どもが困っている場面を「しんどい」と呼んでいるはずだが、「集団活動の中でみんなとなかなか一緒に遊べない」などといった子どもに保育者の言葉が届きにくいような場面を、保育者にとって「しんどい」と言ってしまうのではないかな。そういった気づきを共有していくのはどうか。
- ・保護者を通して、療育施設で言われたこと等を聞くことがあるが、後で療育施設の先生等に聞くと、保護者から聞いた話と異なる場合がある。保護者の思いに寄り添いつつ療育施設等との連携を行っていくことが大事ではないかな。

### (4) 次年度に向けた提案

#### <現状>

園訪問支援や移行支援シートの活用により、発達・子育て支援は推進されているが、施設や施設類型ごとに子どもの発達観のずれがある。それをお互いに否定することなく、共有していく必要性を感じている。

#### <提案>

次年度においても、今年度と同様に専門部会を設置し、

- ・専門職による園訪問支援や移行支援シートの活用状況等について共有を図り、全ての子どもがより豊かに園生活を送れるよう、園の先生方が、支援を要する子どもやその保護者への対応力をさらに向上できる手法等について引き続き検討していく。
- ・施設や施設類型ごとにある「子どもの発達観」を共有し、就学前施設等と療育施設が更なる連携を行っていけるような手法や、園訪問支援により見えてきた新たな課題等について検討を行う。

# 宇治市乳幼児教育・保育支援センター 園訪問支援のご案内

## ○実施内容

宇治市乳幼児教育・保育支援センター(以下センター)では、子どもの「育ち」と「学び」に関わる先生たちをサポートするため、市内の幼稚園、保育所、認定こども園等に専門職を派遣し、訪問相談を行っています。

在園児で発達や行動の気になるお子さんについて、お子さん一人ひとりがよりスムーズに園生活を送れるよう、対応の工夫について先生方と一緒に考えます。

\* 園訪問支援では、お子さんの発達障害の有無を判定することはできません。

\* 保育所・認定こども園における加配等についてのご相談は、**保育支援課**にお問い合わせください。

## ○訪問相談員

お子さんの課題やご相談の内容に合わせて、センターが派遣の手配を行い専門職が園を訪問します。

### \* 専門職

府こども発達支援センターの理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

市保育支援課の障害児保育指導員、市センターの心理発達相談員 など

## ○申し込みの手順

就学前施設	センター
①申請(電話又は別紙申込票)	・相談内容確認、派遣職員の決定 ・日程調整の連絡
②訪問日の決定 当日の保育内容・運営体制の調整	・当日の時間確認、派遣職員の氏名等の連絡 * こども発達支援センター職員が担当の場合はこども発達支援センターから直接連絡あり
③園訪問支援 実施	

## ○当日の流れ(例)

訪問	朝 9時30分を目安に訪問
打合せ	・相談内容・観察ポイントの確認 ・当日のクラス活動予定と内容確認
観察	必要に応じてお子さんに直接かかわらせていただく場合があります。
カンファレンス	事前情報や観察、先生方から得た情報をもとに、対応方法等を話しあいます。

訪問時間は打ち合わせ・観察・カンファレンスを含めて原則として、9時30分～12時頃を予定しています。対象のこどもさんの人数や施設の状況などにより、訪問時間は相談させていただきます。



(問い合わせ) 宇治市乳幼児教育・保育支援センター  
〒611-0011宇治市五ヶ庄梅林官有地  
TEL 0774-20-8990  
FAX 0774-39-5573  
Mail nyuyojicenter@city.uji.kyoto.jp

(様式1)

## 園訪問支援申込票

年 月 日

宇治市乳幼児教育・保育支援センター宛

園名

園長名

電話番号

### 園訪問支援を申し込みます

初めて

過去に利用あり

\*どちらかに✓をつけてください

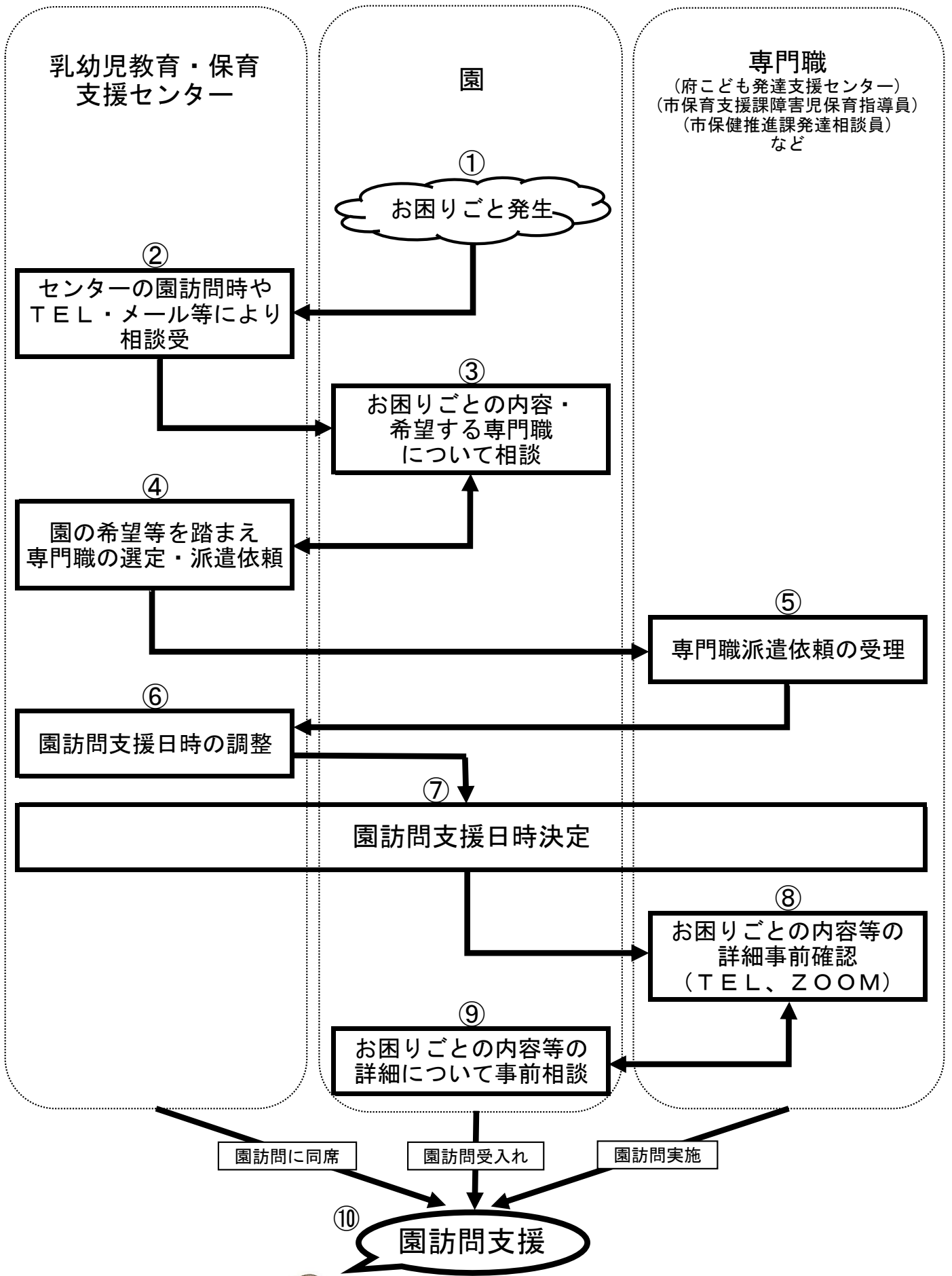
○相談内容

○対象のお子さんがあれば下記にご記入ください。

対象児 No.	クラス名・ 申込時年齢	性別	相談内容
1	クラス	<input type="checkbox"/> 男	
	歳 か月	<input type="checkbox"/> 女	
2	クラス	<input type="checkbox"/> 男	
	歳 か月	<input type="checkbox"/> 女	
3	クラス	<input type="checkbox"/> 男	
	歳 か月	<input type="checkbox"/> 女	

行事等でご都合が悪い日がありましたらご記入ください。

# 専門職による園訪問支援の現在の流れ



令和7年度 専門職による園訪問支援 実施状況一覧(R8.3.9時点)

No.	訪問日	施設種別	園訪問した専門職	概要	相談内容等	対応等
1	7月3日	幼稚園	作業療法士 言語聴覚士	支援を要する子どもの保育について、環境づくりへの助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが「朝の身支度を自分でやってみよう」という気持ちを持つ環境づくりについて</li> <li>・子どもが身体をコントロールできるようになるための遊びの環境づくりについて</li> <li>・子どもが苦手なことに対して「やってみよう」「挑戦してみよう」という気持ちを持てるような遊びの環境づくりについて</li> </ul>	落ち着かない幼児には敢えて座面を不安定にすることや、苦手な活動は幼児が興味を持つ遊びの中に組み込む等、現場で気付かなかった視点のアドバイス
2	7月8日	認定こども園	作業療法士	身体的支援の必要な子どもの活動への助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師が担当している子どもが、集団で活動する際に注意することは何か。</li> <li>・園内での子どもに合った環境設定(遊べる玩具、階段昇降の方法など)について</li> <li>・当該子どもの活動の中でのリスク管理や目標設定について</li> </ul>	体の使い方、声掛け、安全に配慮しながら友達と一緒にできる遊びや活動について、担当の看護師へ助言。訪問以降も施設からの相談を受け付ける環境ができ、園の安心感につながった。
3	7月14日	認定こども園	障害児保育指導員 (保育支援課)	気になる子どもの保育への助言	集団に入りづらい子ども、歩行が気になる子ども、遊びが広がったり深まったりしない子ども、保育士の指示の意図が伝わりにくい子どもへの対応について	保育している様子を見た後、子ども同士の関係性やこれまでの状況を踏まえ、集団作りと個別対応の両方の視点で押さえたいポイント等の助言
4	7月15日	認定こども園	障害児保育指導員 (保育支援課)	【1回目】落ち着かないクラス、子どもの保育への助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5歳児クラス全体として落ち着かない状況がある中、集団に入りづらい子どもへの必要な声掛けについて</li> <li>・朝の集まり等の活動に興味を持たず、参加しようとしていない子どもを無理にでも参加させるべきか等について</li> </ul>	子ども同士の関係性やこれまでの状況を踏まえ、集団作りと個別対応の両方の視点で担任保育士に助言

令和7年度 専門職による園訪問支援 実施状況一覧(R8.3.9時点)

No.	訪問日	施設種別	園訪問した専門職	概要	相談内容等	対応等
5	8月8日	認定こども園	公認心理師 (すてっぷ)	【1回目】気になる子どもの保育への助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団活動の流れに乗りにくい子どもや、こだわりが強い子どもの保育について相談</li> <li>・(5歳児)集団生活が難しい、頑張れない、嫌なことはやりたくない、ご飯を食べない、こだわりか頑固なのかの見極めが難しい、心理的にアンバランスな面があるかもしれない、1時間ぐらい担任等がやりとりをするとそれなりにはやるが、無理をさせていないか、目標設定をどうすればよいか悩んでいる。</li> <li>・(4歳児)こだわりが強い、母子分離できず家に帰ることがあるが、園に来ると帰りたくないとなる。保護者も困り感がある。</li> </ul>	公認心理師のアドバイスが欲しいと要望。 保育の様子を見た後、心理師から行動分析、発達の見立て等を話して、今までの保育方法を尊重しつつ、異なる視点での見方や方法のバリエーションを広げるような助言(約束ができれば、個別に先生とお話タイムを持つ、少し頑張ればできる程度の約束にする、無理強いはしない等) 4歳児は、園から保護者に療育等の支援の必要性を話すとともに、保護者から5歳児健診の調査票の返信があったため保健推進課からも母に連絡する
6	8月26日	保育所	指導主事 (教育支援課)	【1回目】登所渋りの子どもへの対応の助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5歳女児3人の友人関係のトラブルにより、1人が登所渋りとなり、その子どもと母親への対応について</li> <li>・傷つくような事を当該子どもが言われ、食事がとれない、夜寝られない、夜に泣くなどの状況があり、友人やその保護者を含め関係改善により一時期登所渋りは改善するも再発</li> </ul>	友人関係のトラブル時の対応方法や、保護者への支援も必要であることから、園との信頼関係を築けるような保護者への声掛けの方法等の助言 母親への支援として、京都府総合教育センターの教育相談を園に紹介
7	9月1日	保育所	公認心理師 (すてっぷ)	【2回目】登所渋りの子どもへの対応の助言	専門職による見方を変えて対応を検討したい。	母親にも配慮を持って接する必要あり。母親への声掛け、接し方等の助言(子どもは疲れているからしんどいと言うかも→体を使う遊びは苦手なので登所渋りが出るかも等)
8	9月4日	認定こども園	障害児保育指導員 (保育支援課) 発達相談員 (保健推進課)	かみつき、手が出る等の1歳児、多動の2歳児等の保育について助言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(1歳児)日常にかみつき、叩く、押す等あり、保育士1人が付いて目が離せない。絵本等に集中しているときは問題ない。</li> <li>・(2歳児)砂を食べる、鏡を舐める、プールの水を飲む等、口で確かめる行動有</li> <li>・(2歳児)言葉が遅い、かみつきあり、気に入らないとひっくり返って怒る等</li> </ul>	保育している様子を見た後、普段のクラスでの様子等を担任の保育士と情報共有し、子どもの見立てや保育方法等について助言 担任が対応に悩んでおり、協議に時間をかけた。

令和7年度 専門職による園訪問支援 実施状況一覧(R8.3.9時点)

No.	訪問日	施設種別	園訪問した専門職	概要	相談内容等	対応等
9	9月25日	認定こども園	障害児保育指導員 (保育支援課)	【2回目】落ち着かないクラス、子どもの保育への助言	1回目の訪問からの子どもの成長、課題点、これまでの工夫点を確認 他に気になる子どもについて相談	前回からの成長が見られる。 約束は子どもに決めさせる、「これが終わったらこれをするよ」と条件を付けて守らせる等、対応について助言
10	11月26日	幼稚園	発達相談員 (保健推進課)	気になる子どもの保育への助言	(年中男児) ・幼稚園行き渋り。送迎バスでも靴で座席を蹴ったりする等。園に着いてからも部屋に入らずリュックを背負ったまま園庭に。 ・友人とトラブルが増え、友人が作った絵を壊したり、暴言等の行動 ・担任への暴言も有。保護者の前では担任に甘える行動。保護者がいるときは怒られないことを知っているためか、友人を押しして泣かしたり等好き放題の行動 ・帰りのバスの時間。バスが先に行くことはないと説明してもリュックを背負い、部屋から出ていこうとする。泣きじゃくりパニックのような状況になる。	担任の先生が対応に悩む子どもについて、当日行動観察を実施し、担任の先生から普段のクラスでの様子、保護者の受け止め方等の情報を共有 母に懇談を通じて保健推進課に相談することを勧奨するよう園に依頼。園で引き続き経過を見てもらい、行動がエスカレートする等があれば連絡してもらおうこととした。
11	12月17日	認定こども園	公認心理師 (すてっぷ)	【2回目】気になる子どもの保育への助言	1回目の訪問からの子どもの成長、課題点、これまでの工夫点を確認	前回から子どもの状況は変わらず。卒園が近づき具体的な支援方法について助言(前回以降の様子説明、動画により対応方法について相談され、助言)
12	1月27日	認定こども園	障害児保育指導員 (保育支援課)	気になる子どもの保育への助言	4歳児クラス。集団に入りづらい子、コミュニケーションがとりにくい子、部屋から飛び出してしまう子などがあるクラスについての相談	園での見立てとすり合わせを行い、課題について共通理解した上で、今後、園でできる手立て(左右の弁別について意識して伝えたり黒板に貼ったりするなど)と保護者への伝え方、関係機関との連携(STへの相談等)についてアドバイスをを行った。
13	2月17日	認定こども園	障害児保育指導員 (保育支援課)	気になる子どもの保育への助言	3歳児クラス。感情の浮き沈みが大きい子、集団に入りづらい子、コミュニケーションがとりにくい子、活動ごとに個別での声掛けが必要な子などがあるクラスについての相談	園での見立てとすり合わせを行い、課題について共通理解した上で、今後、園でできる手立て(活動時は、今必要な枚数だけを机に置くなど)と保護者への伝え方、関係機関との連携等についてアドバイスをを行った。

素案

宇治市

# 移行支援シート作成マニュアル

<保育所(園)・幼稚園・こども園から

小学校へつなぐ>



令和7年7月作成

## 移行支援シートとは

支援を要する幼児に対して保育所(園)・幼稚園・こども園で行われていた支援や配慮等に関する情報を、就学先の学校に提供し必要な支援や配慮を引き継いでいくために、保護者と連携して作成するものです。



対 象 … 支援を要する子ども

目 的 … 次のステージへの円滑な移行

作成者 … 担任、特別支援担当、保護者



## 作成のポイント

園(所)での支援をつないでいくために、保護者と連携して作成します

見やすく

作りやすく

保護者と共に

次のステージにつなげる際に、園・所での姿や生育歴、入学当初に予想される姿や手立て等を含めて「移行支援シート」として作成し、入学後も充実した学校生活を送れるよう、進学先に引き継ぎを行うことを保護者に伝え、本人の良さの理解や就学先への支援の継続等の必要性を丁寧に説明し理解してもらうように努めましょう。

### <作成の仕方の一例>

- ① 保護者と、移行支援シートを作成することについて提案・合意形成します。  
保護者が希望(同意)されない場合、移行支援シートを作成することはできません。
- ② 個人懇談会の場を設け、本児の様子について保護者と情報交換・共有しながらシートの項目を埋めていきます。
- ③ 保護者と話し合った内容を整え、出来上がったシートを保護者に見せ、確認します。  
修正がある場合は修正したのち、保護者に引継ぎに関する了承の署名をもらいます。

## 小学校への引継ぎ方法

年度末や年度当初、保幼小連絡会時に、園と小学校それぞれの担当者が移行支援シートを一緒に見ながら伝えます。

移行支援シートの引継ぎをしたいことを、あらかじめ連絡しておくスムーズです。

### <引継ぎまでの仕方の一例>

- ① 保護者に内容を確認し、署名をもらう。(3学期または年度末)  
その際に、写しを2部作成し、1部は園(所)で保管、1部は就学先に渡すことを説明しておく。

- ② 写しを2部作成し、原本証明、公印を押す。

- ・ 1部は園で6年間保管
- ・ 1部は就学先と引継ぎの日程調整後、写しを基に話をして渡す。  
(受領書を用意し、受領者の署名をもらう)
- ・ 原本は保護者に渡す。(作成データは卒園後に消去する)

この写は原本と相違ないことを証明します

令和 年 月 日 ○○園(所)長 △△△公印



転居など、宇治市外に就学される場合は、保護者自身が就学先に連絡を取り、原本を基に話をしてもらうように伝える。

#### 小学校の先生より

- ・ 入学前にも入学後にも活用した。
- ・ 「入学当初予想される姿」の項目をもとに、どうしていくか保護者と考えることができた。
- ・ 給食について不安に思っていることを知ることができた。
- ・ 療育・医療等、様々な機関との連携で参考にすることができた。
- ・ 保護者との相談、児童への支援や指導に参考にした。

#### 保護者より

- ・ 視覚支援を取り入れてくださるなど本人がスムーズに動けるように配慮していただいています。
- ・ 心配していた給食ですが、苦手なものは量を減らすなど配慮していただいて、給食への不安が和らいだのでよかったです。
- ・ 学校や放課後デイサービスの書類記入の際に参考にしました。
- ・ 移行支援シートがあることで、伝え忘れそうになっても、「こう書いてあるが」と質問してもらえて、「そうそう」と漏れがないよう話し合いができました。

## 記入の仕方

取扱注意 令和 年度 園(所)移行支援シート 年 月 日 作成者( )

ふりがな	性別	学年	担任名	支援(指導形態)	教育相談等
氏名		0歳		①	②
生年月日	年 月 日生	1歳			
生育歴・入園までの様子			2歳		
③			3歳		
			4歳		
④			5歳	入学当初予想される姿	
本人の思い(楽しみ・不安に思っていること)			⑤		
本人の長所・得意なこと			年齢等	他機関との連携	
⑥			年齢等	⑧	
			氏名		
			福祉		
⑦			その他		
就学前施設における長期目標			有効だとと思われる事立て及び就学前施設での様子		
⑨			⑩		

この内容を承し、進学先及び関係機関との相談で使用することに同意します。

年 月 日 保護者署名 \_\_\_\_\_ ⑪

### ① 支援(指導形態)

園内で行った指導形態について記入します。例:加配対応(3:1)

### ② 教育相談等

保健推進課の発達相談・通級指導教室の教育相談を行った場合記入します。

(○月○日 保健推進課)(○月○日 ○○小学校 通級指導教室)

### ③ 生育歴・入園までの様子

乳児期の様子や行動の特徴は、本児を理解する上で重要な情報となることがあります。

指導や支援に必要だと思われる事柄について、保護者から聞き取り、わかる範囲で記入します。

### ④ 入学当初予想される姿

入学当初(登下校、授業中、休み時間、給食、放課後、その他)に予想される姿を具体的に記入します。

### ⑤ 本人の思い(楽しみ・不安に思っていること)・保護者の思い(願い・不安に思っていること)

適切な指導、支援を考える際、保護者の意向を踏まえることは大切です。保護者が本児の将来(6年後)について、どんな願いをもっているのか十分に聞き取り、記入します。また、現在の本人の思いも聞き取って記入します。

⑥ 本人の長所・得意なこと

支援に活かせるという視点で、本人の長所、興味、関心のあることや得意なこと等を記入します。  
支援内容の検討の際に参考となりそうな事柄を挙げます。

⑦ 診断等

医療機関で診断を受けている場合、診断名と診断時期及び医療機関名(医師名)を記入します。  
検査実施日は記入可能ですが、検査結果(数値)は記入しません。

⑧ 他機関との連携

5歳児で継続して連携している医療機関や福祉機関で受けた療育や支援、相談があれば記入  
します。投薬の有無の記入可能。

⑨ 就学前施設における長期目標

5歳児での目標を記入します。

※ 幼児の実態に合わせて、豊かな生活を送るために必要なこと、困難を改善・克服するために  
必要なことという視点で検討して設定したもの。

※ 主語は幼児本人と考えて記述する。

⑩ 有効だと思われる手立て及び就学前施設での様子

行ってきた支援内容・方法とその支援に対する幼児の様子について記入します。

※ 実施した合理的配慮についても記入します。

合理的配慮とは

障害のある子どもが、他の子どもと同様に教育・保育を受ける権利を保障するために  
必要なサポートを指します。

保育所(園)・幼稚園・こども園における合理的配慮とは

障害のある子どもが障害のない子どもと平等に教育を受ける権利を享有・行使する  
ために園・所が必要かつ適正な変更・調整を行うことです。

⑪ 保護者署名

記入内容と、就学先に引き継ぐことについて保護者に確認し、了承の署名をもらいます。

取扱注意 令和 年度

園(所)移行支援シート

年 月 日 作成者( )

ふりがな		性別	学年	担任名	支援(指導形態)	教育相談等
氏名			0歳			
			1歳			
生年月日	年 月 日生		2歳			
			3歳			
生育歴・入園までの様子			4歳			
			5歳			
			入学当初予想される姿			
本人の思い(楽しみ・不安に思っていること)			保護者の思い(願い・不安に思っていること)			
本人の長所・得意なこと		診断等		他機関との連携		
				医療		
				福祉		
				その他		
就学前施設における長期目標			有効だと思われる手立て及び就学前施設での様子			

年 月 日

この内容を了承し、進学先及び関係機関との相談で使用することに同意します。

保護者署名 \_\_\_\_\_

取扱注意 令和 年度

〇〇園(所)移行支援シート

年 月 日 作成者( □□ □□ )

ふりがな	性別	学年	担任名	支援(指導形態)	教育相談等
氏名	〇	0歳			
		1歳			
生年月日		2歳			
		3歳	〇〇 〇〇	加配対応(3:1)	
生育歴・入園までの様子		4歳	△△ △△	加配対応(3:1)	
		5歳	□□ □□	加配対応(3:1)	〇月〇日 入学前教育相談
・低出生体重児 2000g ・首のすわり4か月、歩き始め1歳0か月、言葉の言い始め1歳2か月 ・1歳8か月健診で視線の合いにくさから保健推進課の発達相談を継続して受け、療育を勧められた。 ・自分のしたいことができないと、痲癢を起こし、切り替えに時間を要することが多かった。				入学当初予想される姿	
本人の思い(楽しみ・不安に思っていること)				保護者の思い(願い・不安に思っていること)	
(楽しみ)・勉強すること (不安)・朝早く起きること				・友達と関わることを楽しめるようになってほしい。 ・集団生活の流れに沿って行動できるか心配。	
本人の長所・得意なこと		診断等		他機関との連携	
・電車が好きで、車掌になりきって駅名を言ったり、様々な電車の名前を知っていたりする。 ・迷路のような線路や電車などの絵を描くことを好み、集中して取り組む。 ・当番活動が好きで、順番が来るのを楽しみにしたり、意欲的に取り組んだりする。		・自閉症スペクトラム (令和〇年〇月〇〇病院△△医師) ・宇治市発達・教育相にて検査実施 (令和〇年〇月〇日 〇〇小学校)		医療	・〇〇病院にて定期的な診察・相談を受けている。 (担当医:〇〇医師 〇歳~) ・〇〇療育園通園(〇歳~卒園まで 週〇回)
				福祉	
				その他	
就学前施設における長期目標			有効だと思われる手立て及び就学前施設での様子		
・好きな遊びを通して、自ら友達と関わる。  ・決められた時間内に身の回りの始末を終える。			・自分で作った電車を走らせて一人で遊ぶことが多かったため、園庭に電車ごっこ場を設けるなどしてきっかけ作りをすることで、友達と同じ場で遊ぶ姿が見られた。遊びの中で順番を代われない場面もあったが、教師が友達の思いを知らせることで、時には代わられることもあった。 ・自分のしたいことがあると切り替えに時間がかかって身の回りの始末が出来ず、教師に頼ろうとする姿があった。目標の時間を知らせ、視覚で分かるように示し、時間内に出来た時は好きな電車のシールを貼れるようにしたこと、自ら意欲をもって始末をしようとする姿が見られるようになってきた。		

年 月 日

この内容を了承し、進学先及び関係機関との相談で使用することに同意します。

保護者署名 \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

宇治市立 小学校  
校長 様

園

園長

移行支援シートについて

標記の件について、 名分 本日お渡しさせていただきました。  
下記の通りですので、ご確認ください。

き り と り

移行支援シート 名分 ( 氏名 )

確かに受け取りました。

令和 年 月 日  
宇治市立 小学校

校長名

受領者

---

宇治市乳幼児教育・保育推進協議会 発達・子育て支援専門部会 第3回

---

## 次年度に向けての課題と問い

---

社会福祉法人 宇治福祉園

**杉本 一久**

# 目次

1. はじめに

3. 生成の教育という視点

5. 宇治市モデルの中核思想

7. 実践場面をどう見るか

9. 宇治市 発達・子育て支援モデル（三層の循環）

11. 6つの論点パッケージ

13. 今日のゴール

2. 発達観を問い直す

4. 環境を通して行われる保育

6. 発達の教育と生成の教育の比較

8. 次年度への問い

10. 4つの点検項目

12. 持ち寄り素材と会議のたね

## はじめに

### 40億年のいのちのバトンと、 保育という未来づくり

---

- 今日の子どもの遊びが未来を熟成させる
- 子どもの呼吸やまなざしに、未来の地球の記憶が息づいている
- 発酵のように「ひびく・まざる・わきだす」関係が、保育の場で生成する




# 発達観を問い直す

## これまでの発達支援の基盤

-  発達段階
-  到達目標
-  できる／できない
-  個体内の能力



## 現場で大切にしてきたこと

-  「この子らしさ」
- 「キラキラしている時間」
-  「安心できる場」
-  「関係の中で育つ姿」

### 「幼児理解の現象学」より (京都大学名誉教授 矢野智司：著 2014.3 萌文書店)

---

- 子どもは未熟な存在ではなく  
「生成しつづける存在」
- 教育は何かを与えることではなく、  
「立ち会うこと」
- 発達とは、能力の獲得ではなく、  
「世界の広がり」

# 環境を通して行われる保育

## 環境は背景ではない → 環境は思考の一部 保育者は環境の設計・共創者

- 子どもの思考や活動は、環境との相互作用の中で立ち上がる

### 【拡張認知の視点】

- ▶ **エングラム**：身体に刻まれる経験（内在的な記憶・スキル）
- ▶ **エクソグラム**：環境に置かれた記憶（外在的な支援装置）  
（例：靴箱のマーク、手順を示す絵カード、片付け場所の写真など）

## 宇治市モデルの中核思想



養護を基盤に、  
子どもを「発達させる存在」ではなく  
「生成しつづける存在」として捉える。



# 発達の教育と生成の教育の比較

視点	発達の教育	生成の教育
時間観	 段階モデル	 固有の時間
目標	 到達目標	 生まれつつある意味
評価軸	 できる／できない	 どう在っているか
能力観	 個体内能力	 関係の中の可能性
支援姿勢	 修正・矯正	 生成を支える

# 実践場面をどう見るか

## 【創作ダンス】の場面



技能の獲得を目指すのか？

それとも

喜び・意欲の生成を見るのか？

## 【移行支援シート】の作成



単なる情報伝達か？

それとも

子どもの物語の外在化か？

### これからの発達支援に向けた 4つの重要な視点

---

- 1 健診・療育・園・学校の発達観をどう共有するか
- 2 「できる・できない」中心の言語をどう超えるか
- 3 環境設計を発達支援の中核に据えるか
- 4 子どもと保護者のウェルビーイングをどう共創するか

# 宇治市 発達・子育て支援モデル（三層の循環）

1

## 制度的発達観

健診・診断・評価



循環

2

## 支援的発達観

療育・合理的配慮・園訪問支援



循環

3

## 生成的発達観

日常生活・関係・環境構成



① 三層は上下関係ではなく、循環関係にあります

## 次年度へ引き継ぐ課題（共通方針）



共通方針

人間的条件

+

時間的条件

+

空間的条件

上記に加え、  
子どもの「**心的状態**」を同時に点検する

**要求が心的余裕を上回る状況をつくらない。**

✓ 心的状態の指標：余裕・不安・緊張・羞恥・疲労など

## 4つの点検項目（①人間的条件 / ②時間的条件）

### 1 人間的条件の点検

- ✓ 指示が多い／速い／抽象的になっていないか
- ✓ 否定・叱責・比較が続いていないか
- ✓ 担任・加配・主任の役割が**断線**していないか
- ✓ 「安心して失敗できる場」が保証されているか

### 2 時間的条件の点検

- ✓ 切り替えが急／予告がない／余白がないか
- ✓ 一斉活動が連続し、**回復時間**がないか
- ✓ 子ども自身のペース（固有の時間）が守られているか
- ✓ 待ち時間が長すぎているか

## 4つの点検項目（③空間的条件 / ④心的状態）

### ③ 空間的条件の点検

- ✓ 過密・過刺激になっていないか
- ✓ 逃げ場がないか（クールダウンスペース等）
- ✓ 見通しが空間に埋め込まれていないか
- ✓ 物理的な安全性が確保されているか

### ④ 心的状態の点検

以下の状態サインが出ていないか確認：

! 不安

! 緊張

! 羞恥

! 怒り・悲しみ

! 感覚負荷

! 身体不調



要求が**心的余裕**を上回る状況をつくらない

合言葉

「要求を上げる前に、  
安心を増やす。」

4つの基本手立て



見通しを渡す



要求水準を下げる



居場所を確保する



関係の安全を確保する

## 6つの論点パッケージ

1

### 理念と発達観の共有

「生成の教育」への視点転換



2

### 教育・保育方法の違い

環境設定・直接指導・待つ姿勢



3

### デイリープログラムと境界のあり方

余白の確保・心的調整の場



4

### 包摂性の設定

合理的配慮・加配の孤立防止



5

### 園内の役割とチームネットワーク

共有サイクルの確立



6

### 保護者支援と関係機関ネットワーク

共創関係・言語ギャップの解消



## 持ち寄り素材と会議のたね（案）

A

### デイリープログラム

切り替え困難場面を含む1日の流れの記録

B

### 環境構成の記録

動線、コーナー設定、視覚支援の工夫など

C

### 役割分担メモ

園内の連携回路・チーム支援の仕組み

D

### 保護者支援の一場面

移行支援シート作成プロセス等の具体的な支援事例

# 今日のゴール

## 本会議の到達目標

- 01 次年度へ引き継ぐ共同課題を決定する**   
具体的なアクションにつながる3～5項目を選定
- 02 発達観のズレを「対立」ではなく「補完」として可視化する**   
異なる視点を統合し、多面的な理解を促進
- 03 実践の記録を元にした検討方法を設計する**   
具体的な事例（デイリープログラム等）を用いた議論の枠組み作り

## 「次第3 報告」関連

<資料>

ページ

○令和8年度 架け橋ブロッカー覧（案）

… 1

○令和8年度の取組（拡充）について

… 2

令和8年度 架け橋ブロッカー一覧(案)

No.	小学校	公立幼稚園	公立保育所	私立幼稚園	民間認定こども園	民間保育所(園)	計
1	菟道		善法	こざくら		みんなのきHana	4
2	菟道第二		宇治				2
3	小倉		小倉双葉園	宇治	南浦くすのき		4
4							
5	榎島				榎島ひいらぎ のぞみ		3
6	北榎島				いずみ		2
7							
8							
9	神明			みのり	ひいらぎ		3
10	伊勢田				伊勢田		2
11	西大久保・平盛		大久保		同胞	くりくま	5
12	大久保・大開			ひろの		広野	4
13	三室戸・笠取				みんなのき三室戸	あさひ	4
14	南部	ひがしうじ		かおり			3
15	岡屋				みんなのき黄檗(分園)		2
16	木幡		木幡 北木幡		登り(本園) 第2登り		5
17	御蔵山・笠取第二			大谷大学附属大谷			3
18	宇治				みんなのき黄檗(本園) 明星っ子	なかよし(本園・分園)	5
	にしおぐら		西小倉	小倉 堀池 西小倉	こひつじ 南浦		7
合計							58

## <令和8年度の取組（拡充）について>

令和8年度予算において、心身障害児通園事業費の拡充として、中核的な役割を担う児童発達支援事業所の機能の強化を図る

（主な項目）

- ①障害が疑われる等ハイリスクな子どもと家族のサポート
- ②障害児通所支援事業所に対するスーパーバイズ・コンサルテーション実施
- ③保育所等訪問支援、就学前施設の職員からの相談対応を実施

- ・発達・子育て支援において、今年度より専門職による園訪問支援を実施
- ・この事業に加え、令和8年度から、乳幼児教育・保育支援センターのコーディネートにより、市内療育施設が、就学前施設や小学校の職員からの相談対応を行うなどさらなるインクルージョンの推進や、事例検討・連携会議など他の療育施設等に対するスーパーバイズ・コンサルテーションを実施